



勸善懲惡

飯糰滾呀滾 / 摘瘤爺爺 /
老鼠佛經 /
天狗的隱身蓑衣 /
姥捨山

學日語

532
大主題
精選日本經典故事

日本經典故事

閱讀

日本の昔話と
物語の世界へ
ようこそ



民間故事

稻草富翁 / 育子幽靈 /
燒炭富翁 /
戴鉢公主 /
泡澡的地藏菩薩



經典故事

桃太郎 /
猴蟹大戰 /
竹取物語 /
一寸法師 /
浦島太郎



動物報恩

鶴的報恩 / 喀喀喀山 /
分福茶釜 / 老鼠相撲 /
聞聲頭巾

神話傳說

十二生肖的起源 / 八岐大蛇 /
因幡白兔 / 羽衣傳說 / 河童祈雨



特價：NT 299 元

12800821

LiveABC

英語數位學習第一品牌
www.LiveABC.com

4715838656966

桃太郎

「桃太郎」打鬼是日本最膾炙人口的故事。相傳故事的原型來自於古代皇子吉備津彥命率領三名隨從成功討伐殘暴的百濟王子之神話傳說。桃太郎是如何出生的？他的三名隨從又是何等人物呢？以下讓我們一起見證桃太郎的英雄事蹟吧！

CD/MP3 01 正常 MP3 193 慢速

むかしむかし、ある村に、おじいさんと
おばあさんがいました。ある日、おじいさん
が山へ柴刈りに出かけた後、おばあさんも川
へ服を洗濯しに行きました。川岸でゴシゴ
シと洗濯していると、なんと突然川上のほう
から、巨大な桃がドンブラコと流れてきまし
た。「なんて見事な桃だ！ おじいさんと

一緒にいただこう」と喜んだおばあさんは
桃を拾い上げ、家に持ち帰りました。

從前從前，在一座村莊中，住著一對老爺爺及老婆婆。有一天，老爺爺出門上山砍柴後，老婆婆也前往河邊洗衣服。老婆婆在河岸努力洗著衣服時，竟突然從河川上游噴通地流過來了一顆巨大的桃子。「多麼碩大的桃子啊！就和老爺爺一起享用吧。」老婆婆非常開心地撿起桃子，帶回家裡去了。





CD/MP3 02 正解 MP3 194 解説

夕方、おじいさんが家に帰ると、おばあさんはすぐに川岸で拾った桃を見せました。見事に実った桃を見て、おじいさんも「これは珍しいぞ!」と感心しました。桃の味が好きになった2人は、早速切って食べようとしたのですが、不思議なことに、桃はまな板に置かれるとなんと突然ポンと割れて、中から「オギャー、オギャー」と元気に泣く男の子の赤ん坊が出てきたのです。「あ、びっくりした……」「なんてかわいい子だ! きっと子供のいない私たちへの、神様からの賜り物だ」と、おじいさんとおばあさんは桃か

ら生まれた子を大切に育てることにしました。その子は「桃太郎」と名付けられ、肉親のように深い愛情のもとでスクスクとたくましく、賢い少年に育ちました。

傍晚，老爺爺回到家後，老婆婆馬上將在河岸邊撿到的桃子拿出來讓他看。看到如此碩大的桃子，老爺爺也不禁讚嘆說：「這還真是稀奇啊！」兩人十分好奇桃子的滋味，立刻決定將它切來吃看看。然而非常不可思議地，桃子放上砧板後竟突然砰地一聲裂開來，從中冒出了一名男嬰，很有精神地「哇～哇～」大哭著。「啊，嚇我一大跳……」「多麼可愛的孩子啊！我們膝下無子，這孩子一定是神明賜給我們的禮物。」老夫婦決定將這名自桃中出生的孩子好好撫養長大。男孩被取名為「桃太郎」，在雙親待之如親身骨肉般的細心呵護之下，逐漸成長茁壯成一名強壯聰明的少年。

學習焦點

1. ～上(に) 而且～、再加上～

表示在前項的事件之外又再發生了後項所述的事件・且前後兩項事件屬性一致・皆為正面或負面性質。

- あの数学の先生は説明がわかりやすい上に、話もおもしろくて、生徒たちに大人気だ。

那位數學老師不但說明淺顯易懂・而且講話也有趣・非常受學生們歡迎。

- 今住んでいるアパートは駅から遠い上に、近くにバス停もなく、とても不便だ。

我現在住的公寓離車站很遠・而且附近也沒有公車站・很不方便。

2. ～最中 正在～

前以「動詞て形+いる」或「名詞+の」接續・表示正處於某行為或現象進行的過程當中。

- 学生たちが試験勉強をしている最中だから、静かにしてください。

因為學生們正在準備考試・請保持安靜。

3. ～とのことだ 聽說～、據說～

前以普通體接續・表示直接或間接得知的傳聞。

- 彼はもう学校にはいない。単位を取り終わって早めに卒業したとのことだ。

他已經不在學校裡了・聽說他提早修完學分畢業了。

「桃太郎さん桃太郎さん／お腹につけた黍団子／一つわたしにくださいな」這是童謠《桃太郎》最廣為人知的一段歌詞。這首童謠以隨從的視角・描寫一路跟隨桃太郎前往鬼島的經歷。其旋律簡單好記・有機會不妨跟著音樂一起哼唱看看喔！

重點單字

1. 洗濯します ⑥【動・他】洗衣、洗滌

- 土曜日はいつも洗濯したり、家を掃除したりしています。

我星期六總是會洗衣服、打掃家裡。

2. 割れます ③【動・自】裂開、破碎

- 皿が2つに割れてしまった。

盤子裂成兩半了。

3. 真剣(な) ⑩【形】認真(的)、嚴肅(的)

- 彼女の研究に対する真剣な態度を見て、感心した。

看到她對研究認真的態度・深感敬佩。

4. 目指します ④【動・他】以～為目標

- 山頂を自指して上へ登る。

以山頂為目標向上攀登。

5. 与えます ④【動・他】給予

- 部長は彼をチームリーダーに任命し、実力を発揮できる機会を与えた。

部長任命他為組長・給予了他發揮實力的機會。

6. 開きます ④【動・他】打開、舉辦(活動)

- あの画家の個展は明日から開かれます。

那位畫家的個展從明天起開始舉辦。

7. ～倍 ⑩【名】～倍

- 彼女の年収は私の3倍はあるだろう。

她的年收入有我的三倍吧。



じゅう に し はじ 十二支の始まり 十二生肖の起源

干支曆法在古代由中國傳入了日本・十二支分別對應不同的動物：子（鼠）・丑（牛）・寅（虎）・卯（兔）・辰（龍）・巳（蛇）・午（馬）・未（羊）・申（猴）・酉（雞）・戌（狗）・亥（山豬）。請閱讀日本版〈十二生肖的起源〉，比較看看和我們所熟知的版本有何不同吧！

CD/MP3 43 正常

MP3 235 慢速

むかしむかし、ある年の暮れに、神様
は全国の動物たちを集め、「元旦の朝、
わしの御殿に新年の挨拶に来てくれ。一
番早く来た者から十二番目の者まで、
順に1年間、その年の動物の大將
にしてやるよ」、とのおふれを出しまし

た。そんな神様のおふれを聞き、誰よりも
喜んだのはネズミです。

従前従前、在某年の歳暮、神明召集了全國
的動物們，對牠們頒布了一道諭旨：「元旦的早晨，
到我的宮殿來道賀新年吧。我會讓最早到的前十二
名按照順序擔任往後各年度的動物將軍，任期為一
年。」聽了神明的這段諭旨後，老鼠比誰都開心。



つる おん がえ 鶴の恩返し 鶴的報恩

「鶴的報恩」是日本最知名的「動物報恩譚」之一，在日本各地皆有類似的傳說，傳達因果相報、心存善念的重要性。傳說大致可分為被「老翁」及被「年輕男子」所拯救兩種類型，而本篇採用的是「老翁」的版本。

CD/MP3 85 正常 MP3 277 慢速

むかしむかし、ある村に、貧しいけど、心のやさしいおじいさんとおばあさんがいました。ある冬の日、雪が降っている中、おじいさんは町へ薪を売りに出かけました。その帰りに、わなにかかって苦しんでいる1羽の鶴を見つけました。「かわいそうに。今助けてやるからな」と、おじいさんはわなをはず

してあげました。すると鶴は、嬉しそうに鳴きながら、山へ飛んでいきました。

從前從前，在某座村莊裡，住著一對貧窮但善良的老夫婦。在一個下著雪的冬日，老爺爺為了販售柴薪而出門去了城裡。在回家的路上，他看到了一隻被陷阱纏住而痛苦掙扎的鶴。「好可憐啊。我現在就救你喔。」老爺爺這麼說著，便幫鶴鬆開了陷阱。獲救後，鶴一邊開心地鳴叫著，一邊往山的方向飛去了。



おむすびコロリン

飯糰滾呀滾

本篇故事又名「ネズミ浄土」(老鼠淨土)・「ネズミの餅つき」(老鼠搗麻糬)・善良的老爺爺被洞穴所傳來的歌聲吸引，因緣際會獲得地下世界的款待；鄰居爺爺想如法炮製，卻為貪婪付出了慘痛代價……，請欣賞以下故事，一起揭開地下世界的神秘面紗吧！

CD/MP3 121 正常 MP3 313 慢速

むかしむかし、ある村に、心のやさしいおじいさんとおばあさんがいました。ある日、おじいさんはいつものように、おばあさんが握ったおむすびを持って、山へ柴刈りに行きました。一生懸命柴を刈っていたら、お腹がベコベコになったので、おじいさんは切り株に座り、おむすびを食べる

ことにしました。ところが、包みを開けたとたん、おむすびが1個落っこちて、コロコロと地面の穴に転がり込んでしまいました。

従前従前，在一座村莊中，住著一對心地善良的老夫婦。某天，老爺爺一如往常地帶著老婆婆做好的飯糰，前去山中砍柴。他奮力地砍著柴，砍著砍著肚子也餓了起來，所以便找了個木樁坐下，打算來享用飯糰。然而，老爺爺一打開包飯糰的葉片，其中一顆飯糰便掉落下來，滾呀滾地，滾進了地面的洞穴之中。



わらしべ長者

稻草富翁

「稻草富翁」的故事，於古籍《今昔物語集》（約西元十二世紀）及《宇治拾遺物語》（約西元十三世紀）中已可見到其原型。善良的男子不斷將他所獲得的福氣分送他人，最後獲得超乎想像的巨大福報。請跟隨著男子的腳步，欣賞他以物易物的有趣過程吧！

CD/MP3 157 正常 MP3 349 慢速

むかしむかし、ある村に、まじめですが、運がとても悪い男がいました。何をやってもうまくいかない男は、ある日お寺に行き、観音様に「運が悪すぎて、困っています。どうか運をよくしてください」と祈りました。するとなんと、観音様が急にキラキラと光を放ち、しゃべりはじめたのです。「今からはじめて手にしたものを大事にしてください」こう言った後、光が消えて、またいつもの観音様の像に戻りました。

從前從前，在一座村莊中，有一名勤奮認真，但運氣非常差的男子。男子不管做什麼都不順利，有一天他到寺廟裡，向觀音菩薩祈願：「我深受運氣太差所苦。請您賜給我好運吧。」隨後，觀音菩薩像竟突然發出光芒，並講起了話來。「好好珍惜接下來第一樣拿到手的物品。」觀音菩薩說完後，光芒便消失，又回復為一如往常的觀音菩薩像。